

■殺虫剤：農業用

# プレオ®フロアブル

登録番号：21333  
 毒性：－  
 消防法：－  
 有効年限：5年

成分 ピリダリル……10.0%  
 物理的・化学的性状 類白色水和性粘稠懸濁液体

包装：500ml×20

## ◆特長

- 新しい骨格を有する殺虫剤です。従来の薬剤に感受性の低下した害虫に対しても有効です。
- 速効的で、しかも残効性に優れています。
- 天敵や有用昆虫類に対する影響がきわめて小さく、IPM（総合的病害虫管理）に適合した薬剤です。

## ◆適用と使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	ピリダリルを含む 農薬の総使用回数
キャベツ	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ オオタバコガ ハイマダラノメイガ ウワバ類	1,000倍	100～300ℓ/10a	収穫7日前 まで	2回以内	散布	2回以内
	はくさい			コナガ アオムシ ヨトウムシ オオタバコガ			
だいこん	コナガ アオムシ ヨトウムシ			収穫14日前 まで			
かぶ	ハスモンヨトウ			収穫3日前 まで			
にんじん				収穫前日 まで			
レタス	ナモグリバエ ハスモンヨトウ オオタバコガ アザミウマ類			収穫7日前 まで			
立ちちしゃ リーフレタス	ナモグリバエ ハスモンヨトウ オオタバコガ						

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	ピリダリルを含む 農薬の総使用回数	
非結球あぶらな科 葉 菜 類 (こまつな、みずな を除く)	コナガ ハスモンヨトウ	1,000倍	100~300ℓ/10a	収穫7日前 まで	2回以内	散布	2回以内	
こまつな みずな				収穫前日 まで				
なす	ハスモンヨトウ オオタバコガ ミナミキイロアザミウマ ハモグリバエ類			4回以内	収穫前日 まで		2回以内	2回以内
トマト ミニトマト	ハスモンヨトウ オオタバコガ ハモグリバエ類							
ピーマン	タバコガ類 アザミウマ類							
とうがらし類	タバコガ類 ミナミキイロアザミウマ							
ねぎ	シロイチモジヨトウ ネギアザミウマ			4回以内	収穫3日前 まで		2回以内	2回以内
たまねぎ	ハスモンヨトウ シロイチモジヨトウ ネギアザミウマ			4回以内	収穫前日 まで		4回以内	4回以内
いちご	ハスモンヨトウ オオタバコガ			2回以内	収穫3日前 まで		2回以内	2回以内
カリフラワー	コナガ ハスモンヨトウ ヨトウムシ				収穫7日前 まで			
ブロッコリー	コナガ ハスモンヨトウ				収穫3日前 まで			
茎ブロッコリー	ハスモンヨトウ				収穫前日 まで			
未成熟とうもろこし	オオタバコガ							
オクラ	オオタバコガ ハスモンヨトウ				収穫前日 まで			
きゅうり	ハモグリバエ類							
メロン	ミナミキイロアザミウマ							
アスパラガス	ハスモンヨトウ オオタバコガ ヨトウムシ ネギアザミウマ							
にら	ネギアザミウマ							

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	ピリダリルを含む 農薬の総使用回数
しゅんぎく セルリー すいか にがうり ほうれんそう しょうが	ハスモンヨトウ	1,000倍	100~300ℓ/10a	収穫前日 まで		散布	
豆 類 (未成熟)		1,000~ 2,000倍					
	ハモグリバエ類 オオタバコガ						
豆 類 (種実、ただし、 だいず、らっか せいを除く)	ハスモンヨトウ	1,000倍					
だ い ず	ハスモンヨトウ マメシクイガ	1,000~ 2,000倍	800ml/10a	収穫7日前 まで	2回以内	無人航空 機による 散布	
		ハスモンヨトウ					
ばれいしょ	オオタバコガ	1,000倍					2回以内
	ハスモンヨトウ	1,000~ 2,000倍					
か ん し ょ	ナカジロシタバ	1,000倍					
	ハスモンヨトウ	1,000~ 2,000倍					
さ と い も	スズメガ類						
そ ば	ハスモンヨトウ	1,000倍	100~300ℓ/10a	収穫前日 まで		散布	
し そ しそ(花穂) バジル タラゴン				収穫7日前 まで			
さんしょう (葉)	アゲハ類			収穫21日前 まで			
食用ぎく	オオタバコガ			収穫7日前 まで			
き く (葉)				収穫14日前 まで			
食用ミニバラ	ハスモンヨトウ			収穫前日 まで			
花き類・ 観葉植物	オオタバコガ ハスモンヨトウ			発生初期	4回以内		4回以内

ラベルをよく読み、ラベルの記載以外には使用しないで下さい。

## ◆注意事項

- (1)使用前によく振ること。
- (2)散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節すること。
- (3)蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないように注意すること。
- (4)本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意を守ること。
  - ①散布は各散布機種種の散布基準に従って実施すること。
  - ②無人航空機による散布にあっては散布機種種に適合した散布装置を使用すること。
  - ③散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行うこと。
  - ④特定の農薬（混用可能が確認されているもの）を除いて原則として他の農薬との混用は行わないこと。
  - ⑤散布終了後は次の事項を守ること。
    - (a)使用後の空の容器は放置せず、適切に処理すること。
    - (b)使用残りの薬液は必ず安全な場所に責任者をきめて保管すること。
    - (c)機体散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理すること。
- (5)本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- (6)適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

## ◆安全使用上の注意

- (1)本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。
- (2)散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換すること。
- (3)作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- (4)かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

## ◆魚毒性

- (1)水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。
- (2)無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意すること。
- (3)使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきること。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。